

# 現行計画で指標とする内容の評価

<事業評価基準>  
 5：計画に対し目標を上回る達成ができた  
 4：計画に対し目標を達成した  
 3：計画に対し目標をほぼ達成した  
 2：計画に対し目標をやや下回った  
 1：計画に対し目標を下回った

<ライフステージ別対策>

取組区分	指標とする内容	事業評価	評価理由
就学期	愛知県内の学校（国公立小・中・高・特別支援学校）におけるいじめの解消率	1	3.0 いじめの解消率が、前年度の77.1%から大きく下がったため ※いじめの解消は、発生後3か月程度継続して観察してから解消と判断するため、1.1~3.31に発生したいじめは解消と計上できない。 実施市町村が49となり、計画策定時から増加しているが、目標に達していないため 配置人数は減少しているが、相談時間数は増加しているため 配置人数が大幅に増加しているため 新型コロナウイルス感染症の影響により開催回数は減っているが、一回あたりの参加人数はほぼ目標を達成しているため
	養育支援訪問事業を実施している市町村の数	3	
	公立小・中・高等学校におけるスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置人数	5	
	「親の学び」学習プログラム活用講座参加人数	3	
成人期	ヤング・ジョブ・あいち利用者における就職者の正規雇用割合	2	2.9 新型コロナウイルス感染症の影響により雇用情勢が厳しいこともあり、目標を達成できなかったため 新型コロナウイルス感染症の影響によりフロア利用件数が減少したため 実施事業所割合は増加傾向にあるものの、計画目標には達していないため 目標は毎年度22,000事業所からの賛同を得ることであり、令和3年度は達成できたため 全市町村での設置が完了しており、子育て支援包括支援センターの充実強化に取り組んでいるため 目標は毎年度60社が新規登録を行うことであり、令和3年度は達成できたため 調査の結果、窓口の認知度が計画目標を下回っていたため
	あいち労働総合支援フロア利用件数	1	
	メンタルヘルス対策実施事業所割合	1	
	「あいちワーク・ライフ・バランス推進運動」の賛同事業所数	5	
	「子育て世代包括支援センター」設置市町村数	5	
	愛知県ファミリー・フレンドリー企業登録数	5	
DVに関する相談窓口の認知度	1		
高齢期	あいちシルバーカレッジの受講者数	2	2.5 令和4年度は現時点で開講しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により受講者数を制限しているため 地域包括支援センターの適切な運営、機能強化を図ったため
	地域包括支援センター数	3	

<ハイリスク者群対策>

取組区分	指標とする内容	事業評価	評価理由
精神疾患患者	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修受講者数（累計）	2	3.5 新型コロナウイルス感染症の影響により研修会を中止したため、計画目標を達成することができなかったため 計画目標を上回り専門医療機関を選定し、医療提供体制を整備することができたため
	アルコール依存症専門医療機関の指定	5	
自殺未遂者	医療従事者等に対する自殺未遂者対応研修の受講者数（累計）	5	5.0 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため
がん患者、慢性疾患等の重篤患者	がん患者等のケアを行う看護師等に対する心のケア対応研修受講者数（累計）	5	5.0 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため
生活困窮者	生活困窮者支援等を行う者に対する精神面対応向上研修の受講者数（累計）	5	5.0 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため
多重債務者	司法書士に対するゲートキーパー研修への参加者数（累計）	5	5.0 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため
災害被災者	DPAT養成研修への参加者数（累計）	5	5.0 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため

<その他の保護因子を高める対策>

取組区分	指標とする内容	事業評価	評価理由
自殺予防ゲートキーパーの養成	自殺予防ゲートキーパー養成研修参加者数（累計）	5	5.0 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため 受講者数が計画目標を上回る結果となり、効果的に人材の養成を実施することができたため
	市町村・県、その他相談窓口担当者対象の自殺予防研修参加者数（累計）	5	